

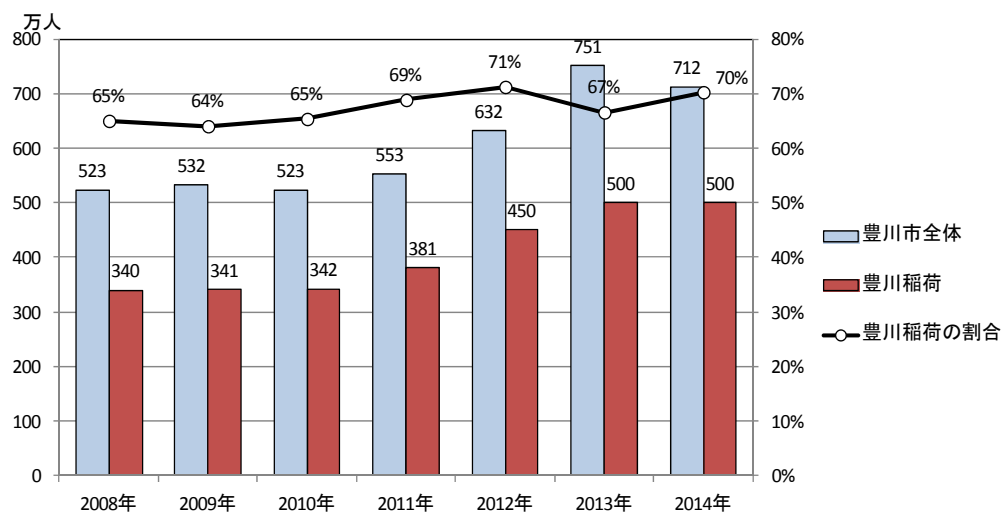
平成27年度 豊川市シティセールス推進事業支援業務 実施概要 (豊川商工会議所 委託事業)

1. 業務の目的

B1グランプリin豊川によって向上した豊川の認知度、イメージ並びに来訪者へのおもてなしの心をもとに、継続してシティセールスを行い、地域活性化に結び付けるために、シティセールス事業推進の検討委員会での議論を通じて、豊川市の現況分析と課題整理を行うとともに、今後のシティセールス事業の構想企画を取りまとめた。

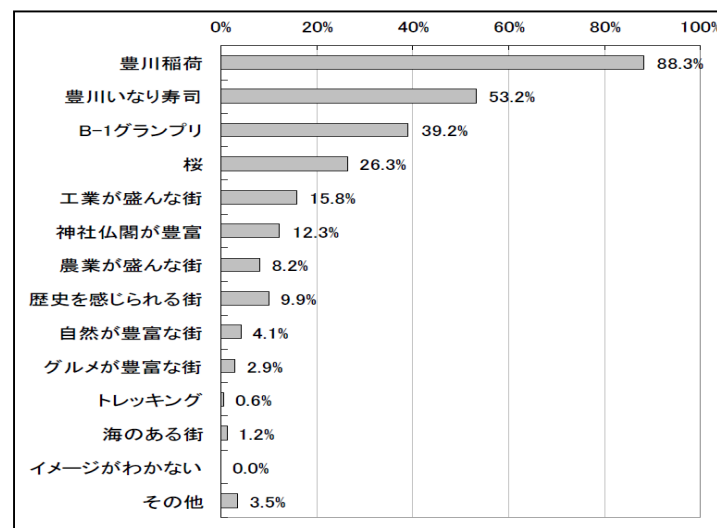
2. 業務の概要

豊川市中心市街地である豊川稲荷門前地区の事業者実態ヒアリング調査を実施し、中心市街地の振興に関する課題を整理した。また、豊川市のシティセールス推進事業検討委員会での討議を踏まえ、豊川市シティセールスについて豊川稲荷門前地区の活性化を中心に具体的な事業を検討した。



■豊川市の観光入れ込み客数の推移

豊川市全体の観光入込客数は、2013年に開催された「B-1グランプリin豊川」の集客(581千人)により増加している。2014年の観光入込客数は、712万人と2013年の751万人からは減少しているが、2012年の増加傾向は継続している。そのうち、豊川稲荷の割合は、60%台から70%台へ増加している。



■豊川市への来訪者が抱く豊川市の観光資源に対するイメージ

豊川市への来訪者が抱くイメージは、「豊川稲荷」92.0%、「豊川いなり寿司」59.4%、「B-1 グランプリ」30.7%となっている。
(市内観光施設やイベント来訪者569人の回答。平成26年5月～7月調査)
豊川市観光基本計画資料より作成。